

# 目 次

## I. 月例会研究発表

1. 現代体育におけるプラトン研究の意義－「正義」と「幸福」を中心として－  
新潟大学 小林日出至郎 …… 1
2. 「格技」から「武道」への一視点 …… 筑波大学 入江康平 …… 12

## II. 夏期合宿研究会研究発表

1. スポーツ哲学の方法について－比較思想を中心として－  
筑波大学大学院研究生 大島 徹 …… 25
2. スポーツの象徴的意味－ 2. 解釈学的問いに関わる基本的諸問題  
東京都立大学 舛本直文 …… 30
3. 邦正美の芸術舞踊論 …… 茨城大学 国枝タカ子 …… 37
4. 道についての一考察－武士道を中心として－ …… 日本大学 本田俊教 …… 44
5. 体育の内在させる基礎・基本的なことの在り方  
武蔵野体育研究所 金原 勇, 千葉大学 広橋義敬 …… 49

## III. 日本体育学会第39回大会専門分科会シンポジウム研究発表

テーマ：スポーツ概念への多元的アプローチ

1. 概括的提案 …… 筑波大学 佐藤臣彦 …… 55
2. 知的側面から …… 福島大学 森 知高 …… 60
3. 身体的側面から …… 筑波大学 朝岡正雄 …… 63
4. 感性的側面から …… 福岡大学 山下和彦 …… 69

## IV. 報告・その他

1. 活動報告（昭和63年4月1日～平成元年3月31日） …… 77
2. 会計報告（昭和63年4月1日～平成元年3月31日） …… 79
3. 会員名簿（平成元年6月30日現在） …… 80